



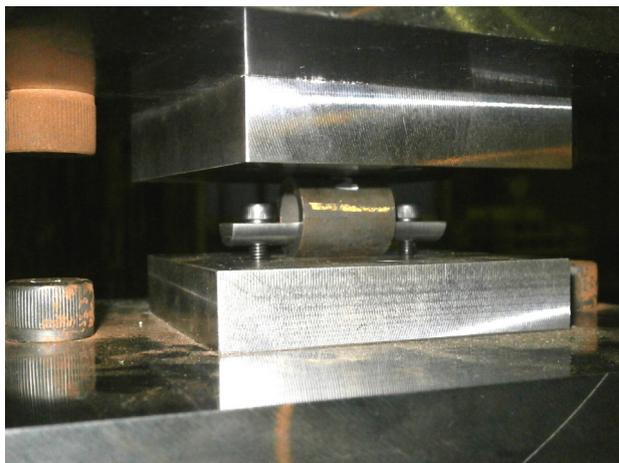
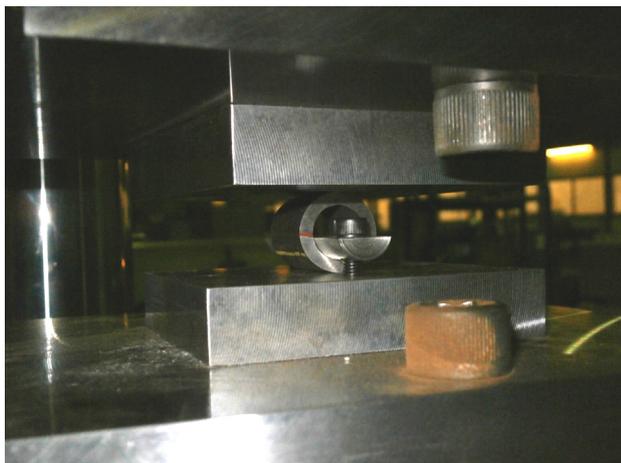
鋼管材料の扁平試験／扁平疲労試験

鋼管サイズに合わせた治具を設計／製作して扁平疲労試験を実施することにより、繰返し扁平負荷に対する疲労強度を評価いたします。

特徴

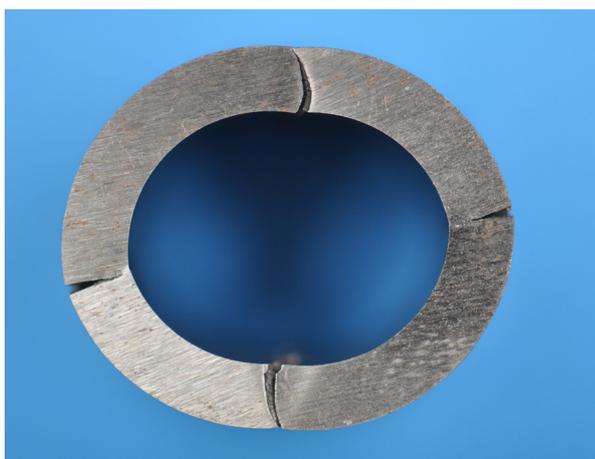
扁平負荷時には鋼管の左右は外径側に引張、内径側に圧縮応力が載荷されるため、き裂は外径起点で発生し、上下は外径側が圧縮、内径側が引張となるため、き裂は内径起点で発生します。以上は実使用時の挙動と良好に対応いたします。

- 5～1,500kNまでの様々な容量の疲労試験機を保有しております。
- 様々な鋼管サイズに合わせた治具を設計／製作して対応いたします。

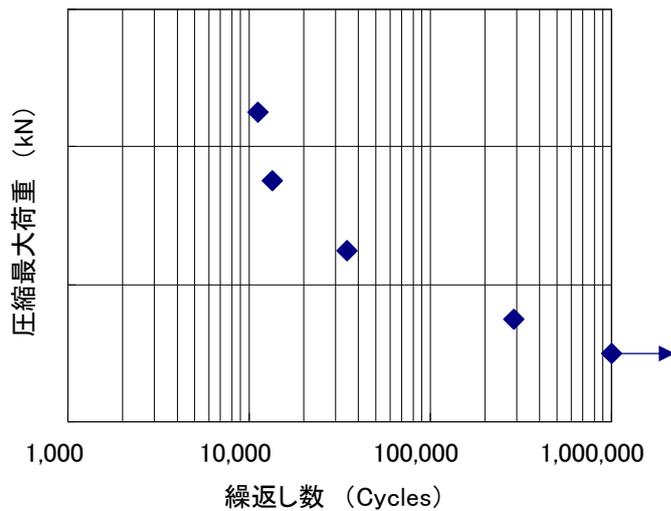


疲労試験状況

測定例



試験後試験片



S-N線図一例



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

☎ 0120-643-777

Copyright ©2015 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。